

・家庭用品プロジェクトについて

1. 問題の概要

合成洗剤、殺虫・防虫剤、家庭用ワックス、芳香・消臭剤、化粧品・ヘアケア製品、ベビー・キッズ用品、抗菌グッズやフッ素・難燃加工製品など、私たちの家の中にはさまざまな化学物質があふれています。こうした化学物質のおかげで、私たちは便利で快適な生活ができるようになりました。しかし、その一方で、化学物質の中には人や生態系に有害なものがあるということもわかってきました。アレルギー、中毒事故、シックハウスや、子どもの発達障害など、さまざまな被害が発生しています。

このように、化学物質には“光”と“影”があります。化学物質の被害が、何の罪もない野生生物や次世代の子ども達にも及ぶことを考えると、「便利だから」「安いから」と安易に化学物質を使用する私たちの暮らし方をもう一度見直さなければなりません。そのために、私たちは、化学物質の“影”の部分の正しく理解する必要があります。

2. これまでの活動の成果

家庭用品プロジェクトは、皆さんに、化学物質の影の情報を正確に分かりやすくお伝えするため、ブックレット『知らずに使っていませんか？—家庭用品の有害物質』を作成しました。ブックレットの第一版は2004年に刊行し、多くの方からの反響を得て、2010年に新版を刊行しました。

ブックレットは、第一章で、家庭用品のリスクを削減するために知っておくべき基礎知識を説明し、第二章で、製品の危険性をチェックするために、どのような家庭用品にどのような化学物質が含まれているのか、その化学物質にはどのような毒性があるのか等をまとめ、第三章で、化学物質に関わる様々な法規制を紹介し、最後の第四章で私たちの提言をまとめてあります。

ぜひご一読ください！